

「高宮駅コミュニティセンター評価結果」

所管課 交通対策課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

A…優れている

B…概ね適正に行われている

C…改善を要する

(3) 評価結果

No.	基 準 項 目	評 価 項 目		細 目	総合評価
1	市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的および市の管理運営方針	1	施設の設置目的（施設運営の障害となることはないか等）を理解して運営できたか	A
			2	管理運営の基本方針と実施内容が合致していたか	B
		2 平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1	生活弱者や社会的弱者への配慮がなされていたか	B
2	施設の効用の最大限の発揮	1 利用者の増加を図るための具体的な手法およびその効果	1	利用率向上策（利用拡大の取組）が適切に取り組まれていたか	B
			2	地域等との連携が図られていたか	A
		2 サービスの向上を図るための具体的な手法およびその効果	1	サービス向上ならびに質の確保のための取り組み内容は適切か	B
			2	指定管理者が申請書に記載した項目に対する実施内容は適切か	A
		3 施設の維持管理内容、適格性および実現の可能性	1	施設の維持管理体制は適切であったか	A
			2	施設や災害等に関するトラブルおよび危機管理の対応、連絡体制は適切であったか	B
			3	清掃業務等は適切に行われていたか	A
3	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1 収支計画の内容、適格性および実現の可能性	1	管理経費は提案（指定管理料収入）より縮減となったか	A
		2 安定的な管理運営が可能となる人的配置	1	職員の体制は十分な内容となっているか	B
4	施設の管理費用の縮減	1 施設の管理	1	運営状況から見て、管理経費の水準は適正レベルか、改善の可能性はないか	B
評価の理由、コメント		A…6 B…7 C…0			
保育園などの地元団体や作家の作品など時期ごとに連携し、途絶えることなく工夫しながら展示を行った。また自治会の掲示板・回覧等を使い周知することで、駅利用者の待合いスペースとしてだけでなく、地域の交流の場として利用してもらえるような働きかけを行った。					